

かんじやと医療

第
40
号

(毎月1日発行)

発行所

全国患者団体連絡協議会

東京都清瀬市松山2丁目13の12

〒180-04電話 (0424) 93-5871番

郵便振替東京2-4152

購読料 1部110円 6カ月分660円



「患者運動」の出版を祝い、80年代の患者運動を語る集い。
 右から3人目が著者の長宏さん、その右が見島美都子先生、1人目が石原青竜刀先生、左から大谷、天達、山手、川上、風早、北先生方です。

お年賀状をたくさんいただきありがとうございました

- 「患者運動」の出版祝賀会 運動の交流広場 健保で厚生大臣に申入れ 福祉切り下げ増税と値上げ 五四年度政府予算案 さわやか運動と謝礼 患者白書案 日本医療社会事業協会 私はベイチェット病
- 8 7 6 6 5 4 3 2 1

おもな記事

運動の 交流広場

健保で大集会開こう

日患 中央社保協に申入れ

要求中央集会を春闘共闘とものにひらくことをきめました。

なお、二月行動についても十四日に健保改悪反対等の国会請願をおこなう。また、二十七日にはまたたび健保改悪阻止・福祉重点への予算組みかえ要求中央集会を春闘共闘とものにひら

中央社会保険推進協議会(中央社保協)は、一月十九日の連合委員会で、当面の行動を協議し、一月二十七日に健保改悪阻止・福祉重点への予算組みかえ要求中央集会を春闘共闘とものにひら



坂上先生の講演にきき入る全腎協会員

中央社保協のこうした決定は、一集会ももてるよう総評・社保協等関係団体に働きかけていくの確認にそい、総評幹事・中央社保協事務局の岡崎茂之氏に「健保改悪と公費医療改悪が運動する点を重視し、社保協加入団体がいの患者団体・難病団体に二月二十七日集会参加をよびかけてほしい」と、申入れ

また、日本患者同盟では、さきにひらいた第二八四回常任幹事会で「健保改悪反対の運動で二月下旬に中央段階で大きな統一集会をおこなう」と、申入れ

全腎協は十二月二日、三日の両日、東京・よみうりランド学生ホテルで第五回学習交流会には二十四都府県から六十四人の会員が参加し、熱心に学習と交流をおこないました。

全腎協 学習交流会

二日目は、国立公衆衛生院の坂上裕子先生の講演「腎臓病患者と福祉―福祉制度からみた患者の生きがい」がありました。

坂上先生は、医療ソーシャルワーカーとして難病患者と長い間かかわりをもってきた経験から、社会資源の有効な活用とそ

全患協の五十四年度予算復活行動は、一月四日から一月十一日までの八日間わたっておこなわれました。

医療・整備・増員で

全患協 八日間予算要求行動

その結果、八氏病療養所の施設整備費が、前年度比一三〇%伸びの三億四一〇〇万円決定しました。これは一応の成果とみられますが、しかし全患協の試算では、当面百五十億余の整備費が緊急の必要額とされてお

要求の重点は、医療・看護の充実、施設整備、職員増員の三つです。切迫した状況の中で、交渉団と全支部は要求の具体化

など患者団体が開いた全国患者家族集会を高く評価し、今後の共同した運動の必要性にもふれました。

夕食後は、各部屋で患者生活の苦勞話、結婚問題、社会復帰問題などで夜遅くまで交流がおこなわれました。

二日目は、直木賞作家である藤原審爾先生の「人間の生き方について」と題する講演があり、藤原先生は自身、結婚をはじめ胆のう炎、糖尿病、肝硬変など長期の療養体験から、「ハンディキャップを持ちながらも、自分自身を変革していくことの楽しさ、その生きがい、について話され、その豊かな人生体験からくる説得力のある話に、参加者の共感を集めていました。

また、同時に要求した九州プロククの医療センター(熊本菊地恵風園)も見送られてしまいました。限られた医療環境の中で、各施設の医療危機をカバールし、安心して医療を求めて、センター構想は立てられました。生命と健康を守るぎりぎりの要求です。

現在、全患協では全国十三の施設のうちの四力所に、医療センター設置を要求しています。その内の一は東京多摩全生園ですが、病棟は五十三年で認められましたが、しかし、五十四年度で要求したセンター要員は、看護婦、検査技師が若干ついたに止まりました。肝心の医師は認められません。まさに「仏作って魂入れず」病棟が完成しても開棟できるかどうか危まれています。

だが、政府の福祉見直しの影響は大き、このような願望をえ押し込んでしまいました。

全患協は行動後の総括で、態勢強化の討議をおこない要求実現に向かって、運動をさらに前進させることを確認しました。

全患協は、各部屋で患者生活の苦勞話、結婚問題、社会復帰問題などで夜遅くまで交流がおこなわれました。

二日目は、直木賞作家である藤原審爾先生の「人間の生き方について」と題する講演があり、藤原先生は自身、結婚をはじめ胆のう炎、糖尿病、肝硬変など長期の療養体験から、「ハンディキャップを持ちながらも、自分自身を変革していくことの楽しさ、その生きがい、について話され、その豊かな人生体験からくる説得力のある話に、参加者の共感を集めていました。

また、同時に要求した九州プロククの医療センター(熊本菊地恵風園)も見送られてしまいました。限られた医療環境の中で、各施設の医療危機をカバールし、安心して医療を求めて、センター構想は立てられました。生命と健康を守るぎりぎりの要求です。

健保で厚生大臣に申入れ

全国患者・家族集会実行委員会は国会請願運動も決議

一月二十九日、全国患者・家族集会実行委員会の伊藤代表幹事他四名は、厚生省を訪れ、今国会で審議されようとしていま「健康保険法の一部改正案」について、つぎのような二十八日の実行委員会決議を持参し特段の配慮を厚生大臣などに要請しました。

要請した決議(要的)の内容は、かつての高度経済成長は、難病・公害病・薬害などの患者を増加させました。それによって、医療費の増加をまねき、保

理解と特別のご配慮をお願いし

ます。

要請した要求は、①医療保険の療養給付は本人・家族とも十分に、なお、薬代二分の一、入院時負担千円などを内容とする健康保険法の改正はしないで下さい。

②各種公費医療も健保改正に連動して改悪しないで下さい。

③差額、付添、移送費、血液集めの改善、⑤人工肛門など造殺者の臓器(器具など)を保険と公費で給付するよう改善して下さい。

一月二十八日、全国患者・家族集会実行委員会(五

全患連は、二月七日の幹事会

で、薬害被害救済についての要

求の厚生省要請をきめ、十日に

薬害救済で申入れ

全患連は、二月七日の幹事会

で、薬害被害救済についての要

求の厚生省要請をきめ、十日に

薬害救済で申入れ



障害年金改正をすすめる会

全国で受給・改正運動を準備

障害年金改正をすすめる会は二月十七日に役員会を開き、第二回目の改正要求案を討議する予定です。

なお、すすめる会は、年金に

患者運動

長 宏 著 勁草書房刊

定価 1,200円 160円

世界でもめずらしい、といわれる「患者運動」が、なぜ日本だけに発生したのか。人権意識をもって立ち上った患者運動の現状と課題を明らかにしています。必読の書。

お申込み 現金(切手も可)でお申込み下さい。

全国患者団体連絡協議会 東京都清瀬市松山2-13-12

「かんじやと医療」

「ご購読のおねがい」

本誌は、全国患者団体連絡協議会(略称・全患連)の機関誌です。

読者の皆さんから、患者や家族、一般の方々に

ぜひ購読をおすすめくださ

増税と値上げ 政府予算案



曾根田事務次官(左)に要請する長(おさ)代表幹事など全患連、全難連代表

全患連の予算要求項目は、第四回大会で決議された①医療の供給は患者本位に改善(救急患者の登録制度化と受入れ体制の確立、人工臓器造設への看護業務化)、②健保改悪反対医療保険、公費医療の拡充、差額徴収

全患連の要求

六日には、全患連(七団体・五十三名)、全難連(八団体・十五名)が参加し、厚生省玄関ロビーに於いて予算要求決起集会を行いました。

③生活の保障の救済制度化、④生活の保障の拡大、⑤障害者雇用の拡大、⑥職業病の総合補償制度の確立を具体化してもち込みました。

六日には、全患連(七団体・五十三名)、全難連(八団体・十五名)が参加し、厚生省玄関ロビーに於いて予算要求決起集会を行いました。

七日には、全患連独自で八名の代表が労働省を訪れ、職業安定局(業務指導課課長)、労働基準局(管理課長)に面会して要求の予算化を要請してまわりました。

七日には、全患連独自で八名の代表が労働省を訪れ、職業安定局(業務指導課課長)、労働基準局(管理課長)に面会して要求の予算化を要請してまわりました。

④保険料の引上げ、四九年度以来の赤字(五、三二四億円)を二年間で解消するとなつてい

④保険料の引上げ、四九年度以来の赤字(五、三二四億円)を二年間で解消するとなつてい

特定疾患対策については、研

特定疾患対策については、研

厚生省 健保改悪で医療圧縮 年金四%スライド

一月十一日、五十四年度の政府予算案(三八兆六〇〇億円)がきまりました。一七兆円近い借金をかかえた来年度予算案は、公共料金値上げ、増税、福祉切り下げの内容と大資本優遇の公共事業への大幅(三・五%余)な予算増額の内容によって、生活はなれど破綻ぶくみの性格を強めています。厚生省予算案は、福祉切り下げ四年目として、健康保険の改悪を主目標にして、七兆五四〇億円(前年比二・六%増)で、昭和三十三年度以来二十年ぶりの低い水準におさまりました。また、労働省予算案も二・二%増の三兆一、五三二億円という低い水準の予算案となっています。

健保の改悪

厚生省ロビーは、全患連の横づいて、上田(全腎協)、笠原(国民医療と生活を守る福祉)、富田(膠原病)、辻川(姜文交)要求を書いたタシ幕をならべての各団体から、大蔵省の予算内示の申身に対する憤りをこめた決意表明が行われました。

厚生省は健康保険の改悪案を国会で承認を得ようとしていますが、予算案では、つぎのような内容になっています。

老人保健医療

老人健診費一億五千九百万円、一般診査百二十万人、精密診査二十八万人を計上し、機能訓練費(在宅)二億二千七百万円を計上し、老人医療費(公費)二六九一億円を計上し、所得制限は、本人(一人世帯)で二〇八万円にし、扶養義務者分は措置されています。

「難病」対策

特定疾患対策については、研

更生・育成医療

公費医療の一つである障害者の更生医療費並びに補装具費は五三億二千六百万円を計上し、新しく電動車いすを補装具としてみとめました。

なお、①育成医療費は、一億六千九百万円、②補装具給付費六億二千百万円、新しく電動車いすを補装具としてみとめる、③特別児童扶養手当を一級障害で二万七千円、二級一万八千円に引上げる予定です。

福祉切り下げ

54年度の

労働省

雇用対策チョツピリ

労災給付改善見送り

労働者の特徴は、いま国民の最大課題として注目されている雇用の改善ですが、百十万人を超える失業者の就職促進は若年の予算対策がありますが、各界の予想は失業はふえと見られています。

特に障害者の雇用対策では、(約一万人)等(四十五歳以上)全国的安定所に三万人が就職を申し込んでいます。労働省は約七十億円を、①重度障害者五人以上雇用事業主に一億円以内の施設助成金を、②重度障害者

職業病患者の労災保険の改正を見送りとし、補償額は据置かれました。

なお、職業病対策では、①認定治療体制の整備として、労災病院(新潟・鹿島を増)、委託

値上げ・増税・防衛費の増額

公共料金の値上げ
①国鉄運賃を五月二十日から平均八%値上げ、②消費者米価二月から四・二%値上げ、③たばこ五月から平均二〇%値上げ

④入学金・大学は六万円を八万円に、高校一萬二千円を二萬六千円に値上げします。

増税
①ガソリン税二四・九%増税

究体制の再編成をつづける事と、①対策費千六百五十万円(前年比十五万円増)を計上し、②調査費一億二千三百万円(前年比一億六千九百万円増)で四三研究班に配分する、③治療研究費(二〇疾患を二一疾患にふやす)は一億二千七百万円を計上しました。

成人病対策費は一億七千六百万円(前年比一億八千万円)で、①第四次悪性新生物実態調査費を一千四百万円計上し、十二県を対象にしている、②循環器疾患の予防対策費六億二千五百万円計上し、一次検診二百七万人分・二次検診十七万人分としている、③がん検診車(買が五台、子宮がん六台)の整備費として四千万円などを計上している。

救急・へき地

救急医療 ①休日夜間急患センターを三六八カ所から四〇七カ所に、②休日歯科診療所を三五カ所から四一カ所に、③救急二次病院を一六六から二五〇にする、④救命救急センターを三九カ所から四八カ所に、⑤へき地医療 ①中核病院を六カ所から七カ所に、②保健婦の配置は四〇カ所から五〇カ所に、③へき地診療所(八一一カ所)の機能を強める義務者は八七六万円据置です。

年金

年金制度では、①物価スライド四%による年金額の引上げ、②厚生年金と船員保険の在職老齢年金の支給制限である上限を十四万二千円に六月から緩和する、③遺族年金の寡婦加算額を六月から各千円づつ引上げる、④福祉年金は八月から、老齢は一萬八千円、障害は一級二万七千円、二級一萬八千円、母子標準は二萬三千四百円に引上げる、⑤所得制限は八月から本人(夫婦)二〇八万円にし、扶養義務者は八七六万円据置です。



厚生省ロビーの決起集會に集った全患連、全難連の各団体代表

「患者運動」の出版を祝い 80年代の患者運動を語る



祝賀会に出席された左から北、田辺、杉山、長さんです

「患者運動」の出版

祝賀会 東京で盛大に開催

好評をいただいております生(日本福祉大学教授)のお二人「患者運動」の出版を祝い、八を主賓にして、各界から多数の〇年代の患者運動を語る集い」学者、研究者の諸先生、厚生省が二月二十八日、東京の私学会 総評、労働組合、医療関係団体館に於いて開催されました。この集いは、全患連と全難連がのべられました。この集いは、全患連と全難連がのべられました。

「患者運動」の著者である長谷川先生は「川上先生に云われは当初の目標七名をこえ、七」なりました。今後も患者運動をつつと進めたいと決意を發表され一時



本 流

動としての謝礼廃止などについては、当局としてもその徹底をはかるよう指導を強化することを約束させたところをえられています。

「患者運動」の著者である長谷川先生は「川上先生に云われは当初の目標七名をこえ、七」なりました。今後も患者運動をつつと進めたいと決意を發表され一時

さわやか運動と謝礼

厚生省は昨年十二月十八日 医務局古川管理課長名で、全国の国立病院・療養所の施設長あて、患者負担軽減のため「謝礼廃止」の文書通達をいたしました。

これは日本医労協が打出し、全医労が佐分利医務局長との団交で「いわゆるさわやか運

家族の負担について十分配慮のうえ、国民の信頼に欠けることのないよう自粛自戒し、他の医療機関の範となるよう努める必要があります。

患者が医師や看護婦におくしよつか、どんな品物にしよつかか悩みの種になっていまし、それが全医労の奮闘によって政府通達を下させることになりました。期待いたします。

一月七日、「患者白書の作成委員会」の第一回会議が開かれました。全患連の大会で決議された「患者白書」の作成委員会が本格的に動きだしました。この白書作成についての目的は、①患者や家族の治療と生活に役立つものとする、②患者運動の共通している要求や共同運動に役立つものにする、③医療研究者や医療従事者にもひろく役につくものとして、治療の到達点とその問題点を明らかにする、などを検討中です。

患者白書案

意見を寄せて
見お寄せ
意お寄せ
下さい

患者白書

——一次案

序章 ①白書作成の目的、②患者の定義、③医療危機の構造分析

第一章 患者の実態(①国民健康調査、②患者調査、③労働省の「健康調査」、文部省の「体力調査」など)

第二章 医療の供給体制(①病院、診療所、保健所、あふターケア施設、②従事者、③研究機関、④大病院とその機能)

第三章 医療費(①医療費からみた患者区分、②公費医療の推移と認定患者、③医療費と国の予算)

第四章 患者運動(①患者団体の発生とその沿革、②患者団体の要求と医療政策上の改善点、③政党の政策、④患者の実態調査)

第五章 統計(外国と日本の統計の対比)

第六章 ①患者運動の必然性、②患者運動の成果、患者運動の社会的意義(以上)

また、各問題別に権威をもつ第一人者に監修していただき、立派な白書を作ります。

医療や生活・福祉をよくする

日本医療社会事業協会

日本医療社会事業協会(MSW)は、昭和二十八年創立して以来、全国各地で患者、障害者、老人などを対象にして、医療や福祉をサービスする専門的な仕事をし、また、地域ごとに医療と福祉を拡大充実させるための運動をしている団体です。私たち患者や家族にとって身近に援助を求めている専門職の一つです。事務局長の大野勇夫さんを尋ねていろいろと聞きましたので紹介します。

読者の皆さんは、病気になった時、どんな事に困り何が一番不安でしたか。

どんな病気だろうか、なにが原因だろうか、早くお医者さんにみてもらわなければ、入院はどのくらいかかるだろうか、と次から次へ不安がいくつも出てきます。それにしても、会社を休み、商売を休むと家族の生活はできなくなる、病院への支払いはどの位の額だろうかなど医療と生活について、山ほど一

度に解決をせまられる事になり、私達患者は、病気を治すことと同時に、家族もふくめた生活全般について、大きな転換を余儀なくされる訳ですが、大病をすれば個人や家族の力ではどうする事もできないものです。病気を治し生活を守るための社会保障があり、社会福祉が必要とされるわけです。

それ、私達の身近いところで医療や福祉制度のつかい方を知らせ、専門的に援助をする人達がいればはじめて諸制度も役に立つようになります。MSWとは、医療ソーシャルワーカーと云います。このMSWは、私達患者や家族にとって、どんな役割りを果たすかを聞いてみました。

所のケースワーカーとは違った職種です。外国では、MSWは制度化が進んでいますが、日本では制度化されていないために、全国各

一つは、医療や年金・福祉などの諸制度の活用を一人ひとりにサービスする。二つめは、精神的な援助をする、三つめは患者さんの仲間つくりをする。四つめは、社会保障・福祉の拡充運動をする……医療社会問題についての専門職です。福祉事務

こんな運動をしている

一月二十八日、埼玉県所沢市では、「在宅患者と家族を結ぶ会」が起生しました。その会の運動は、①ねたきり患者の歯科治療の実現、②浴槽車二台で月三回の入浴の実現、③介護手当の助成、④ふとん乾燥車の巡回、⑤一時入院先の確保などです。この会をつくるために、柳沢礼子さん(MSW)が中心になりました。

仙台では、「植物人間」になった患者さんに対する県からの付添の助成が行われるようになりました。これは、MSW宮城県支部の運動によって実現したものです。支部会長さん達は医師を説得し、「植物人間」をかかえ昼夜となく添う家族の困った実態、各病院の悩みを県議会に請願して助成をのりせました。



十一月

▲二十一日 中央労福協は 養所問題懇談会 当面措置を協議し、看護婦の定員増を柱に予算要求。
▲二十四日 雇用問題関係 十二月

▲一日 小沢厚相 老人医療の新たな発表。①六十五歳から療養給付、②費用は(国

▲二十四日 雇用政策調査 四・五自治体十、住民三十%、事業主十五%の内容。

▲五日 厚生省 五三年の差額徴収調査を発表。
▲五日 くりしと福祉の危機を打開する予算要求国民大集会 九段会館で大集会を開催し、政府各省に申入れた。

▲六日 年金構想 婦人の年金権保障を協議し、意見は二分され、厚生省は、任意加入が強制加入かを検討する

▲八日 高退連 定年退職者の年金生活実態を調査。年金十二万円で生活していることを発表した。

▲二十九日 全国知事会、国保中央会など十四団体 五十四年度中に高齢者医療保障の改革を断行せよと決議。

▲二十九日 全国知事会、国保中央会など十四団体 五十四年度中に高齢者医療保障の改革を断行せよと決議。

▲十日 障全協 全国集会是盛大な内容で開き、国会請願、各省交渉を行った。

▲二十九日 全国知事会、国保中央会など十四団体 五十四年度中に高齢者医療保障の改革を断行せよと決議。

▲十日 障全協 全国集会是盛大な内容で開き、国会請願、各省交渉を行った。

医療ニュース

11月・12月

○年には完全失業一〇〇万人におさると云うもの。

▲二十八日 厚生省 五十二年十二月末の医師数(十三万八千三百十六人)と発表。

▲二十九日 全国知事会、国保中央会など十四団体 五十四年度中に高齢者医療保障の改革を断行せよと決議。

▲十日 障全協 全国集会是盛大な内容で開き、国会請願、各省交渉を行った。

全国患者団体連絡協議会加盟組織

〈互療会〉

〒105 港区西新橋3-15-10原色版印刷内

☎03 (433) 1641

〈全国交通労働災害対策協議会〉

〒171 豊島区西池袋1-4-5

☎03 (982) 7361

〈全国腎臓病患者連絡協議会〉

〒161 新宿区下落合3-15-29 田沼ビル(第二)

☎03 (952) 5340

〈全国心臓病の子供を守る会〉

〒101 千代田区神田北乗物町17 北乗ビル

☎03 (256) 8424

〈全国ハンセン氏病患者協議会〉

〒189 東村山市青葉町4-1-10

☎0423 (94) 1571

〈全国職業性有害物障害患者協議会〉

〒171 豊島区西池袋3-17-18 清宮荘8号

☎03 (986) 5938

〈日本患者同盟〉

〒180-04 清瀬市松山2-13-12

☎0424 (91) 0058

〈慢性一酸化炭素中毒患者会〉

〒151 渋谷区千駄ヶ谷1-31-5代々木病院内

☎0493 (24) 1293 後藤宛

(問) 大変お手数をおか
がで、東邦大病院で治療を
日(診察
日)とし、認定日は三年(旧
法扱い)目の四十五年 月
日になります。

はじめ、五十二年には視力が
おころえ障害手帳二級の交付
をうけています。

ました(四十六
年一月十日で退
職し、現在家族
と塗装業をして
います。家族全
部国民年金を払
った事がありま
せんが、障害年
金をもらう道が
ありますか。お
尋ねいたしま
す。

(答) あなたの場合は厚
力障害(身障二
級)ですから、障害年金に該
当します。ただし、時効援用
の場合、最高五年分の年金
を受け取る事が出来ます。

なお、病気の経過は、四十
五年頃ベーチエツト病の一症
ら、その障害年金を申請され
た方がよいと思います。初診
状態である下肢の血栓性静脈炎

**私は
ベーチエツト病
障害年金は
受けれるか**

しかし、すで
に申請期間の五
年を超過してい
ますので、「時
効援用」の手づ
きも合せてし
て下さい。
そすれば、
あなたは、ベ
ーチエツト病と視
力障害(身障二
級)に該当する
と認められる
可能性があります。

訂正と お詫び

本号は、政府予算案の調査と
かいくつかの会議が重なったた
めに発行が少しくおくれしてい
ました。おわびいたします。
本誌三十八号、六ページ、心
友会が誕生の記事について、不
正確な部分がありましたので、
次のように訂正させていただきます。
見出しの「心友会が誕生」を
「心友会に改名」とし、記事
中「大人の心臓病患者を会にうけ
いれるかどうかで討論され」を
削除させていただきます。



本 合

1977年版

中 売 発

1冊 1,500円 (送料別200円)

注文先 〒180-04 清瀬市松山2-13-12 全国患者団体連絡協議会